

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
伊藤 千尋	精神障害リハビリテーション論	2	社会福祉学科 専門科目	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、精神保健福祉士の視点や技術が現場でどのように活かされているのか、学生が実践的な知識を身につけることを意識して授業を展開している。
渋谷 哲	貧困に対する支援	2	社会福祉学科 専門科目	福祉事務所のソーシャルワーカー及び隣保館の生活相談員として、低所得者やホームレスを担当し、相談支援の実務経験を活かし、低所得者への制度と支援方法を講じている。
森山 拓也	精神保健福祉の原理	4	社会福祉学科 専門科目	精神保健福祉士として、精神科医療機関や障害福祉サービス事業所での実務経験を活かし、①障害者福祉の理念、精神障害と精神障害者の概念について、②日本や諸外国の精神保健福祉の歴史について③精神保健領域のソーシャルワーカーという専門職について、④精神障害者を取り巻く状況について等を講じている。
米村 美奈	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	社会福祉学科 専門科目	社会福祉士と精神保健福祉士として、相談援助の基盤と専門職Ⅰの科目を担当している。これまでの医療機関において患者やその家族を中心とする相談支援活動を実施していた現場の実務経験を活かし、実践を踏まえたソーシャルワークの理論を中心に講義を行っている。
荒木 龍彦	更生保護制度	2	社会福祉学科 専門科目	大阪、横浜、甲府、東京、及び福岡保護観察所保護観察官、四国、中国、及び近畿地方更生保護委員会委員としての更生保護行政の実務の経験を活かし、更生保護制度の異議や運用の実態、課題などについて講じている。
佐藤 惟	高齢者に対する支援と介護保険制度	2	社会福祉学科 専門科目	高齢者福祉施設および訪問介護事業所の職員として、介護業務や生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、高齢者の生活や介護職員の労働環境、認知症ケア、終末期ケア等を講じている。
社会福祉学科 合計14単位				
井口 二郎	視覚・聴覚障害者の心理・生理・病理	2	教育福祉学科 専門科目	盲学校教育を担当し、児童生徒に学習指導要領に示されている教科全般の学習内容の指導を実施していたとともに、学級担任として学級活動などの特別活動や学級経営に携わってきた。また、児童生徒の学校生活に求められる社会的リテラシーの獲得に関する指導からの実務経験を活かし、教育実習生に求められる専門性、技能等を指導している。
山西 哲也	スポーツ実技Ⅲ	2	教育福祉学科 専門科目	中学ならびに高等学校「体育」を担当し、生徒に学習指導要領に示されている教科保健体育の学習内容の指導実践を活かし保健体育科教員に求められる運動スキルと身体知識の獲得を指導している。
庄司 佳子	初等家庭科教育法	2	教育福祉学科 専門科目	小学校家庭科は、5・6年生に位置付いており、その5・6年生の担任となる機会が多くあった。また、大学の附属小学校勤務では、家庭科専科として家庭科教育に求められる指導内容と指導方法について研究と実践を重ね、公開研究会や論文等で発信してきた。本講義では、その実務経験と教科書作成での経験を活かし、家庭科における指導内容と指導方法の具体について論じると共に指導案の作成や模擬授業を通して教材研究の進め方を指導する。
松浦 俊弥	病弱教育Ⅰ	2	教育福祉学科 専門科目	病弱教育の特別支援学校教員として8年勤務。その間、教務主任、教務副主任、特別支援教育コーディネーターを務める。病弱教育全般に関し教育課程の編成、指導法、病院との連携などに尽力し、特にコーディネーターとしては依頼に応じて千葉県全域の病気の子どもに関する相談に携わる。また国立特別支援教育総合研究所が企画した支援ガイドブック「病気の子どもの理解のために」の編集、執筆を執り行い、より高い専門性を獲得している。
西山 博	特別支援教育実習	2	教育福祉学科 専門科目	特別支援学校教員及び管理職として、学習指導、生徒指導、教育相談、学級経営、学校経営等に従事した。また、教育委員会指導主事及び管理主事として、教育施策の企画調整、教職員人事業務などの教育行政に従事した。これらの実務経験を活かし、学習指導、生活指導等を指導している。
田中 洋	生徒指導の理論と方法	2	教育福祉学科 専門科目	高等学校では、社会科授業を担当したほか、学級担任、学年主任及び教務主任等を担当した。その経験を活かし、教職課程の学生に対して、できるだけ具体的な事例に基づいた教育指導を心がけている。
渡邊 哲夫	特別支援教育概論	2	教育福祉学科 専門科目	特別支援学校での教育実践と教育行政や学校経営に37年間携わった経験を踏まえ、特別支援教育の体制、障害児教育の歴史、多様な学びとインクルーシブ教育等を含む特別支援教育を講じている。
教育福祉学科 合計14単位				
宮本 桃英	発達心理学	2	実践心理学科 専門科目	乳幼児とその保護者・保育者・支援者を対象とした児童福祉施設における支援の実務経験を活かし、現代の子どもの育つ環境や保護者の心理、子どもの発達等について講じている。
大橋 靖史	司法・犯罪心理学	2	実践心理学科 専門科目	非行少年の心理的な資質鑑別を行う少年鑑別所における鑑別業務の実務経験を活かし、非行少年の立ち直りを支援する矯正・更生等について講じている。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
澤口 英夫	障害者・障害児心理学	2	実践心理学科 専門科目	特別支援学校において教諭、教頭、校長、県教育委員会の職等、様々な障害のある子供達の教育に25年以上携わってきた。また、特に千葉県総合教育センター特別支援教育部長や千葉県子供と親のサポートセンター次長職の在任中において、障害のある子供の学習上や生活上の困難に対し心理学的アプローチや発達検査の重要性や教育相談の臨床例に数多く対応してきた。これらの実務経験を活かし、障害のある人への支援や指導に関して指導者や対人援助職として向き合うべき基本的な視点を心理学的な立場から講義する。
田中 寿夫	教育・学校心理学	2	実践心理学科 専門科目	公的教育相談機関における教育相談員、小・中学校におけるスクールカウンセラーといった実務経験を基に、教育現場で生じる児童生徒や保護者および教員に関わる多様な問題の現状とその支援のあり方等について講じている。
千葉 浩彦	心理療法	2	実践心理学科 専門科目	心理臨床センターの相談指導員(2003～現在)等として、心理療法を行っており、その経験を講義内容に反映させている。
千葉 浩彦	公認心理師の職責	2	実践心理学科 専門科目	心理臨床センターの相談指導員(2003～現在)等として、心理療法を行っており、その経験を講義内容に反映させている。
三村 千春	健康・医療心理学	2	実践心理学科 専門科目	臨床心理士、公認心理師として、総合病院や精神科クリニック等の医療機関、保健領域における乳幼児支援、スクールカウンセラーとしての教育領域での実務経験を活かし、主に医療や保健、教育領域における臨床心理学的支援について講じている。
実践心理学科 合計14単位				
佐藤 麻衣	社会統計学	2	コミュニティ政策学科 専門科目	公益財団法人の主任研究員として調査研究に携わった経験を踏まえ、実際のデータ分析で求められる知識や技術の伝達に努めている。
桜井 篤	地域振興論	2	コミュニティ政策学科 専門科目	地方公務員（民間採用期限付き特別管理職）として政令指定都市の観光振興プロモーションセクション長を7年担った他、民間企業での観光まちづくり、観光情報誌編集長、地域観光コンサルタントの育成経験など合計35年の経験をもとに、地域資源の魅力発掘プロデュースのスキルを培い地域振興に貢献しうる人材論などを講じている
若林 直子	地域防犯論	2	コミュニティ政策学科 専門科目	株式会社生活環境工房あくとの代表取締役として、防災（市民防災・地域防災・意識啓発等）を主軸に、防犯、安心・安全、コミュニティ、住環境、まちづくり等に関する調査研究・コンサルティングを長年行っている。
若林 直子	危機管理論	2	コミュニティ政策学科 専門科目	株式会社生活環境工房あくとの代表取締役として、防災（市民防災・地域防災・意識啓発等）を主軸に、防犯、安心・安全、コミュニティ、住環境、まちづくり等に関する調査研究・コンサルティングを長年行っている。
日野 勝吾	民法（総則・物権法）	2	コミュニティ政策学科 専門科目	国家公務員として、消費者・労働者を保護する立法に係る政策企画立案等に従事した経験を有する。また、独立行政法人職員として、裁判外紛争解決手続（行政ADR）に係る法的紛争解決実務等に従事した経験を有する。こうした経験を踏まえ、実務上の法的論点に基づいて法政策の在り方を講じるとともに、民事事件に関する紛争処理手続上の法的論点等を講じる。
日野 勝吾	債権法	2	コミュニティ政策学科 専門科目	国家公務員として、消費者・労働者を保護する立法に係る政策企画立案等に従事した経験を有する。また、独立行政法人職員として、裁判外紛争解決手続（行政ADR）に係る法的紛争解決実務等に従事した経験を有する。こうした経験を踏まえ、実務上の法的論点に基づいて法政策の在り方を講じるとともに、民事事件に関する紛争処理手続上の法的論点等を講じる。
馬場 宏輝	地域スポーツ概論	2	コミュニティ政策学科 専門科目	この科目では、日本体育協会（現、日本スポーツ協会）事務局（スポーツ少年団・スポーツ指導者育成部）での実務・事業運営経験を活かして、地域スポーツに関する基本的な知識と現状、日本におけるスポーツ振興方策等について講義している。
コミュニティ政策学部 合計14単位				
2021年度以前の入学生向け教育課程（～C1N学生）				
茂野 香おる	基礎看護学実習Ⅱ	2	看護学科 専門科目	看護師としての実務経験のある教員が、患者との相互関係の成立・発展、患者に必要な援助、看護の必要性、看護倫理観、看護職としての責任について指導する科目である。臨地において、実際に入院患者を受け持ち、患者個々の状況に応じて必要な援助を立案・実践・評価する科目である。
永田 文子	老年看護学実習Ⅱ	2	看護学科 専門科目	看護師として高齢者看護の実務経験のある教員が、高齢者の生活上必要な支援について、指導する科目である。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
岩崎 紀久子	成人看護学実習Ⅰ	2	看護学科 専門科目	看護師として成人看護の実務経験のある教員が、健康障害をもち、病院で療養する人の看護過程について指導する科目である。
岩崎 紀久子	成人看護学実習Ⅱ	2	看護学科 専門科目	大学病院において、がん終末期患者および慢性疾患患者を看護した経験や、緩和ケア病棟において実践及び管理職経験のある教員が、生涯を通して病気と共に生活するための生活の再構築、症状コントロールについて指導する。終末期看護実習では、対象者のもつ苦痛を可能な限り緩和し、QOLを高める看護について指導する科目である。
佐佐木 智絵	成人看護学実習Ⅲ	2	看護学科 専門科目	大学病院集中治療室における実務経験のある教員が、急性期、リハビリテーション期にある患者に対して行われる、疾患や治療の影響から回復し、生活を再獲得するための支援に必要な看護について指導する。合わせて、成人期で治療を受ける患者に対し、適切なケアを提供するために必要な看護のプロセスについて指導する科目である。
篠原 良子	母性看護学実習	2	看護学科 専門科目	産科病棟を有する病院で助産師としての臨床実践経験のある教員が、妊娠、分娩、産褥期にある女性とその胎児・新生児および家族の看護について指導する科目である。
小川 純子	小児看護学実習	2	看護学科 専門科目	小児医療の現場にて小児と家族に対する看護実践の経験のある教員が、小児に適した看護援助の計画・実践、小児と家族の権利の擁護、看護者の倫理について指導する科目である。学生は、臨地に出向き、病院に入院している小児を受け持ち、小児と家族の個別性に合わせて、看護を計画・実践・評価する。
原田 浩二	精神看護学実習	2	看護学科 専門科目	精神医療機関等において精神障がいのある人に必要な看護を実践した経験のある教員が、精神看護の対象のパーソナルリカバリーを考えながら、その人がその人らしく地域生活が継続できるような看護について指導する科目である。
渡邊 多恵子	在宅看護学実習	2	看護学科 専門科目	看護師、保健師として地域で暮らす人々及び地域自体を看護した経験のある教員が、在宅看護の対象である多様な人々の健康管理及び生活の場に合った看護について指導するとともに、地域包括ケアシステムにおける地域関係職種・関係機関との連携や協働について指導する科目である。
看護学科 合計18単位				
2022年度以降の入学生向け教育課程（C2N学生～）				
茂野 香おる	基礎看護学実習Ⅰ（看護を知る）	1	看護学科 専門科目	看護師としての実務経験のある教員が、医療施設の構造と機能、看護職の対象者への関わり方について指導する科目である。臨地において、医療現場で働く看護師が入院患者とどのように関わっているのか見学し、その意味について考える科目である。
小川 純子	基礎看護学実習Ⅱ（地域で暮らす人々との共生）	2	看護学科 専門科目	看護師、保健師として実務経験のある教員が、地域で暮らす人々の生活や価値観が多様であること、他者を尊重する態度について指導する科目である。地域で生活している疾病や障がいをもつ人のための通所施設や、小児・高齢者のための福祉施設の活動に参加したり、障がいのある人と関わる中で、学生が、その意味について考えることができるように指導する科目である。
坂下 貴子	基礎看護学実習Ⅳ（看護実践場面における共生）	2	看護学科 専門科目	看護師として急性期看護、訪問看護の実務経験がある教員が、その人に適切な看護ケア方法を決定する過程や、情報収集・アセスメントを行いその人に必要な看護援助の方向性を導く方法について指導する科目である。初めて患者を受け持ち、日常生活行動援助を中心に、必要な援助の計画・実施・評価を行う。
岩崎 紀久子	成人看護学実習	4	看護学科 専門科目	看護師として成人看護の実務経験のある教員が、健康障害をもち、治療を受けている患者の治療内容と健康段階に応じた看護実践に必要な基礎的知識・技術について指導する科目である。
永田 文子	老年看護学実習	2	看護学科 専門科目	看護師として高齢者看護の実務経験のある教員が、高齢者の生活上必要な支援について、指導する科目である。
篠原 良子	母性・小児看護学実習	4	看護学科 専門科目	助産師として病院における産婦人科での実務経験のある教員が、妊娠、分娩、子育て期にある女性とその胎児・新生児および家族の健康の維持増進に向けた看護について指導し、小児医療の現場にて小児と家族に対する看護実践の経験のある教員が、成長発達過程にある子どもの成長と、子どもと家族の健康の維持増進に向けた看護について指導する科目である。さらに、学生が、前述の内容を統合し、成育期にある子どもと家族の多様性を理解し、子どもと家族の健康状態を維持増進するための看護職の果たす役割について考えることを指導する。
小川 純子				
原田 浩二	精神看護学実習	2	看護学科 専門科目	精神医療機関等において精神障がいのある人に必要な看護を実践した経験のある教員が、精神看護の対象のパーソナルリカバリーを考えながら、その人がその人らしく地域生活が継続できるような看護について指導する科目である。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
渡邊 多恵子	在宅看護学実習	2	看護学科 専門科目	看護師、保健師として地域で暮らす人々及び地域自体を看護した経験のある教員が、在宅看護の対象である多様な人々の健康管理及び生活の場に応じた看護について指導するとともに、地域包括ケアシステムにおける地域関係職種・関係機関との連携や協働について指導する科目である。
看護学科 合計19単位				
河野 公子	給食経営管理論Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	大規模特定給食施設における給食経営管理経験のある教員が、特定給食施設の定義・目的・役割、関連法規、運営とマネジメント、管理栄養士・栄養士の役割や業務内容について具体的な実例を用いて指導する科目である。
河野 公子	給食経営管理論Ⅱ	2	栄養学科 専門科目	大規模特定給食施設における給食経営管理経験のある教員が、給食経営の現状や問題点、今後の展開方法、特定給食施設における献立管理について指導する科目である。
河野 公子	給食経営管理論臨地実習	1	栄養学科 専門科目	大規模特定給食施設における給食経営管理経験のある教員が、給食施設の概要と特徴、給食経営管理のシステムとマネジメントの手法、栄養・食事管理、衛生・安全管理、生産管理、品質管理等について指導する科目である。
坂口 景子	公衆栄養学Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	行政による公衆栄養活動経験のある教員が、公衆栄養学の基本的な概念と公衆栄養活動、管理栄養士・栄養士制度の概要とその歴史、わが国の健康・栄養問題の現状と課題及び施策について指導する科目である。
坂口 景子	公衆栄養学Ⅱ	2	栄養学科 専門科目	行政による公衆栄養活動経験のある教員が、国際的な健康・栄養問題、公衆栄養活動の展開方法、栄養計画、栄養施策のためのアセスメントや評価の方法、栄養疫学、公衆栄養プログラムについて指導する科目である。
坂口 景子	公衆栄養学臨地実習	1	栄養学科 専門科目	行政による公衆栄養活動経験のある教員が、公衆栄養活動を展開している現場において、特定給食施設に対する指導、栄養成分表示の推進、専門的指導、栄養指導、イベントの取り組みについて指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、栄養教育の目的や意義、栄養教育に必要な行動科学の理論について指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論Ⅱ	2	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、ライフステージ、ライフスタイルに合わせた栄養教育のマネジメントについて指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論Ⅲ	2	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、個別の栄養指導における栄養カウンセリングについて指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論実習Ⅰ	1	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、食事や食習慣からの栄養アセスメント、ライフステージに合わせた集団の栄養教育について指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論実習Ⅱ	1	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、集団・個別の栄養教育および栄養指導について指導する科目である。
松原 弘樹	臨床栄養学Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	病院管理栄養士として臨床経験のある教員が、管理栄養士としての倫理観、患者の栄養アセスメント、栄養診断、介入方法について具体的な実例を用いて基礎知識を指導する科目である。
松原 弘樹	臨床栄養学Ⅳ	2	栄養学科 専門科目	病院管理栄養士として臨床経験のある教員が、最新のガイドラインや実際の症例を用いて、栄養アセスメント、栄養診断・栄養介入方法を指導する科目である。
松原 弘樹	臨床栄養学実習Ⅱ	1	栄養学科 専門科目	病院管理栄養士として臨床経験のある教員が、各疾病に対する栄養食事指導の実際とチーム医療の構成員としてのスキルと食事提供を含めた病院栄養管理マネジメントを指導する科目である。
栄養学科 合計23単位				
経営学科（2022年度以前入学生向け旧教育課程）				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
永井 恵一 高橋 修	インターンシップ（事前事後指導を含む）	2	経営学部 共通科目	事前学習・インターンシップ（実習）・事後学習という形で展開する。インターンシップでは大学プログラムと外部プログラムを選択の上、それぞれの現場で実習を行い、実践的教育を行う。
葉山 彩蘭	国際経営論	2	経営学部 共通科目	国際的な企業での現場経験を持つ教員が、国際経営の基本理論、グローバル化する今日の経営環境と実態、進行するボードレス経営活動に焦点を当て、企業の経営戦略及び行動について、事例をもとに解説する。
高橋 修	人材開発論	2	経営学部 共通科目	人材育成コンサルタントとしての実務経験がある教員が、「企業において、どのように人を育てるのか」について解説し、「どのようにして企業の中で成長するか」という自分を成長させる方法について授業を行う。
雨宮 寛二	情報管理	2	経営学部 共通科目	情報通信企業にて勤務経験のある教員が、インターネット社会で起こった豊富な事例を基に、情報のデジタル化の視点から情報管理を解説する。インターネット社会で生きるために必要な基本的な知識から快適な生活を送るための規範や情報活用まで体系的に学ぶ。
雨宮 寛二	経営情報システム論	2	経営学部 共通科目	情報通信企業にて勤務経験のある教員が、企業経営と関係づけながら、ビジネスシステムの視点からGAFANAなどの実践事例を基に経営情報システムを解説する。
駒崎 久明	企業経営研究Ⅱ	2	経営学科 専門科目	地元地域の商店会と連携し、経営課題に対して調査・研究した上で具体的な解決策を作成・提案する実践的教育を主とする。
駒崎 久明	企業経営研究Ⅲ	2	経営学科 専門科目	地元地域の商店会と連携し、経営課題に対して調査・研究した上で具体的な解決策を作成・提案する実践的教育を主とする。
経営学科（2022年度以前入学生） 合計14単位（学部共通科目10単位を含む）				
経営学科（2023年度以降入学生向け新教育課程）				
永井 恵一 雨宮 寛二	インターンシップ（事前事後指導を含む）	2	経営学部 共通科目	事前学習・インターンシップ（実習）・事後学習という形で展開する。インターンシップでは大学プログラムと外部プログラムを選択の上、それぞれの現場で実習を行い、実践的教育を行う。
葉山 彩蘭	国際経営論	2	経営学部 共通科目	国際的な企業での現場経験を持つ教員が、国際経営の基本理論、グローバル化する今日の経営環境と実態、進行するボードレス経営活動に焦点を当て、企業の経営戦略及び行動について、事例をもとに解説する。
高橋 修	人材開発論 ※2025年度開講予定	2	経営学部 共通科目	人材育成コンサルタントとしての実務経験がある教員が、「企業において、どのように人を育てるのか」について解説し、「どのようにして企業の中で成長するか」という自分を成長させる方法について授業を行う。
雨宮 寛二	AIビジネス論	2	経営学部 共通科目	情報通信企業にて勤務経験のある教員が、実例を紹介しながら、ビジネスにおける適用手法やAIを使ったビジネスモデルについて授業を行う。
雨宮 寛二	イノベーション論	2	経営学部 共通科目	情報通信企業にて勤務経験のある教員が、企業経営と関係づけながら、ビジネスシステムの視点からGAFANAなどの実践事例を基に経営情報システムを解説する。
佐原 太一郎 他5名のオムニバス形式	企業経営研究	2	経営学科 専門科目	アパレル業界、金融機関等の経営幹部社員がオムニバス形式で講義を担当し、企業・団体等の経営の事例を研究する。
高橋 修	人的資源管理論	2	経営学科 専門科目	人材育成コンサルタントとしての実務経験がある教員が、人事諸制度の設計と運用を通して、企業がどのようにヒトをマネジメントしているのかという「経営の視点」を解説する。
経営学科（2023年度以降入学生） 合計14単位（学部共通科目10単位を含む）				
吉田 雅也	ホテル・ビジネス論	2	観光経営学科 専門科目	外資系および国内ホテルでの勤務経験を持つ教員が、ホテル産業を取り巻く観光市場の動向、産業の歴史や主要ホテル企業について解説する。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
吉田 雅也	ホテル管理会計論	2	観光経営学科 専門科目	外資系および国内ホテルでの勤務経験を持つ教員が、ホテル業界で重視されている経営指標や会計手法、ホテルのタイプや経営形態による経営指標の差異や管理会計手法について講義を行う。
朝倉 はるみ	地域観光計画論	2	観光経営学科 専門科目	旅行・観光に関する調査研究機関でのコンサルタント経験を持つ教員が、観光地の持続的発展に向けた計画の内容や策定的手法等を学ぶ授業を担当する。
観光経営学科 合計16単位（学部共通科目10単位を含む）				
守谷 賢二	教育相談の理論及び方法	2	教育学部 専門科目	カウンセラー経験のある教員が、学校現場で求められる教育相談についての解説や、スクールカウンセラー・外部機関との連携の重要性、カウンセリングの基本的な考え方、技法などについて指導を行う。
守谷 賢二	教育心理学	2	教育学部 専門科目	カウンセラー経験のある教員が、心理的な視点から学習活動の基盤となる心身の発達の特徴（運動、言語、認知、社会性など）について解説する。
蘇武 伸吾	社会	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、小学校教諭一種免許課程である生社会科の科目について、学習指導要領に示されている社会科教育の内容、また、内容を構成する際の視点や内容ごとの階層性について指導する。
蘇武 伸吾	初等社会科教育法	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、社会科における指導計画の作成、学習指導案の作成について指導する。
岡野 雅一	生活	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、小学校教諭一種免許課程である生活科の科目について、学習指導要領に示されている生活科教育の内容、また、内容を構成する際の視点や内容ごとの階層性について指導する。
岡野 雅一	初等生活科教育法	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、生活科における指導計画の作成、学習指導案の作成について指導する。
岡野 雅一	教材研究	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、具体的な指導案作成や模擬授業を実施し、教師としての実践的指導力を修得させる。
岡野 雅一	事例研究	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、学校現場における様々な教育課題に対応できる知識・技能を修得させるために実践演習等を通して指導する。
教育学部 合計16単位				
石田 仁 内山 大介	地域社会・文化論	2	地域創生学部 専門科目	地方行政において、市史の編さんに携わる業務を担った経験のある教員が、現代地域事情における社会的な見方や文化的な捉え方について学ぶとともに、地域社会や地域文化の多様性や多面性の考察を通して、地域の社会や文化の実相について解説する。
内山 大介 森屋 雅幸	地域文化政策論 ※2025年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	地方行政において市史の編さんに携わる業務を担った経験のある教員が、地域の自立促進を図り、魅力ある地域社会を実現するための地域の特性や実情に応じた文化の振興や活性化に係る方策や制度について解説する。
内山 大介 森屋 雅幸	文化財・文化施設論 ※2025年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	教育委員会（博物館）において、文化財保護に関わる業務を担った経験のある教員が、将来の地域づくりの核となる文化財について学び、地域文化と地域交流の拠点としての文化施設について学ぶとともに、地域の文化財や文化施設を生かした地域の活性化について解説する。
森屋 雅幸	地域振興・交流論	2	地域創生学部 専門科目	教育委員会（博物館）において、文化財保護に関わる業務を担った経験のある教員が、魅力ある地域社会を実現するための地域振興や地域交流の促進について、地域の歴史や伝統に基づく文化に着目し、文化行政や社会教育行政の観点から地域振興や地域交流の取組みについて解説する。そのうえで、全国各地に息づいている多様で豊かな文化を活かした地域振興につながる取組みや地域ごとの特色ある文化を活かした地域交流のための活動やイベントなどの具体的な事例の考察を通して、今後における地域振興や地域交流のあり方について学習する。
森屋 雅幸	文化社会学	2	地域創生学部 専門科目	教育委員会（博物館）において、文化財保護に関わる業務を担った経験のある教員が、文化社会学を学ぶ意義と目的及び文化社会学の概念と基本的な見方や考え方について概説したうえで、現代における社会現象の内容としての文化の現状と課題について解説する。そのうえで、政治や経済などをはじめ、どのような社会現象にも見出すことのできる文化的な側面に着目し、文化諸要素間の関係及び文化全体の性格を社会と関連させながら、その文化的な側面がどのように作用しているのかについて考察する。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
渡邊 誠	地域産業資源論	2	地域創生学部 専門科目	国、自治体で産業振興の実務や副市長の経験を持つ教員が、地域における産業資源の概念や定義と分類及び産業資源の持つ多面的な意義について概説したうえで、地域振興や地域活性化における産業資源を有効的に活用することの重要性について解説する。そのうえで、地域における産業資源の状況や産業資源の活用による地域ビジネスの振興や起業・創業支援に関する実践事例の考察を通して、産業資源の活用を支える制度や手法について学ぶとともに、産業資源の活用による地域振興や地域活性化のあり方や実現性について考える。
渡邊 誠	地域産業政策論 ※2025年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	国、自治体で産業振興の実務や副市長の経験を持つ教員が、産業政策の概念と意義や役割について概説したうえで、地域の魅力を高めるための産業政策の特徴について解説するとともに、地域の特性や実情に応じた地域産業の振興や活性化における国や地方自治体の果たす役割と機能について理解する。そのうえで、地域資源の活用による新商品開発・新技術開発などの起業化支援や地域中小企業の連携による地場産業創出・育成支援などの国や地方自治体による産業政策の最新の動向について学習する。
地域創生学部 合計14単位				
歴史学科（2022年度以前入学生向け旧教育課程）				
友田 貴子	人間理解講座（心理・行動・相談）	2	人文学部 共通科目	臨床心理士及び公認心理師の資格をもち、心理判定員経験のある教員が、その実務経験に基づき、自己・他者理解に関する教養科目をスキルトレーニングを交えながら指導する科目である。
森田 喜久男	日本史概論	4	歴史学科 専門科目	古代出雲歴史博物館にて日本の歴史に関わる通史展示(常設展示)を担当した教員が、日本史概論について、単なる政治史にとどまらない、モノに即した文化史・美術史の要素を取り入れた講義を行う。
遠藤 孝夫	西洋史概論	4	歴史学科 専門科目	高校での社会科教員経験のある教員が、西洋の歴史的展開を理解した上で、子どもへの教育や学校の在り方がどのように発展したかを指導する科目である。
三宅 俊彦	歴史調査法	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、資料の収集方法や資料調査の手法を指導する科目である。
村松 弘一	東洋史Ⅰ（中国）	2	歴史学科 専門科目	世界史教員経験のある教員が、東洋・アジア史に関する専門科目を指導する科目である。
三宅 俊彦	考古学概論	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の保存と活用、研究成果の市民への還元などについて指導する科目である。
三宅 俊彦	考古学実習	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の調査・研究方法を実践的に指導する科目である。
歴史学科 合計18単位（学部共通科目2単位を含む）				
歴史学科（2023年度以降入学生向け新教育課程）				
田中 元基	人間心理と人間行動	1	人文学部 共通科目	子育て支援館での実務経験があり、臨床発達心理士及び公認心理士の資格をもち教員が、精神的健康に影響を与える発達段階の心理過程について教授し、具体的な心理的相談援助の方法について講義する科目である。
林 芳治	福祉政策と福祉制度	1	人文学部 共通科目	障害者更生施設や福祉介護現場での実務経験、社会福祉協議会の地域福祉活動計画策定委員等を経験している教員が、その実務経験に基づき、福祉政策や社会保障を中心とする福祉制度について講義する科目である。
森田 喜久男	日本史概論	4	歴史学科 専門科目	古代出雲歴史博物館にて日本の歴史に関わる通史展示(常設展示)を担当した教員が、日本史概論について、単なる政治史にとどまらない、モノに即した文化史・美術史の要素を取り入れた講義を行う。
遠藤 孝夫	西洋史概論	4	歴史学科 専門科目	高校での社会科教員経験のある教員が、西洋の歴史的展開を理解した上で、子どもへの教育や学校の在り方がどのように発展したかを指導する科目である。
三宅 俊彦	歴史調査法	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、資料の収集方法や資料調査の手法を指導する科目である。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
村松 弘一	東洋史Ⅰ（東アジア）	2	歴史学科 専門科目	世界史教員経験のある教員が、東洋・アジア史に関する専門科目を指導する科目である。
三宅 俊彦	考古学概論	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の保存と活用、研究成果の市民への還元などについて指導する科目である。
三宅 俊彦	考古学実習	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の調査・研究方法を実践的に指導する科目である。
歴史学科 合計18単位（学部共通科目2単位を含む）				
表現学科（2022年度以前入学生向け旧教育課程）				
友田 貴子	人間理解講座（心理・行動・相談）	2	人文学部 共通科目	臨床心理士及び公認心理師の資格をもち、心理判定員経験のある教員が、その実務経験に基づき、自己・他者理解に関する教養科目をスキルトレーニングを交えながら指導する科目である。
杉原 麻美	文芸作品研究Ⅰ（創作の表現）	2	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として編集記事や広告制作の指導にたずさわった経験をもつ教員が、小説、広告コピー、歌詞などのさまざまな文章表現の中の技法をひも解きながら文章創作を指導する科目である。
杉原 麻美	表現文化研究Ⅱ（視覚表現）	4	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として編集記事や広告制作にたずさわった経験をもつ教員が、写真撮影の基礎知識、記事や広告におけるビジュアル設計、撮影ディレクションについて指導する科目である。
杉原 麻美	表現文化調査研究Ⅱ	4	表現学科 専門科目	情報誌の編集長としてメディア設計やマーケティング戦略にたずさわった経験をもつ教員が、創造性の高い企画や創作に必要な視点を提示し、卒業研究を指導する科目である。
横手 拓治	編集文化研究Ⅰ（文字と画像）	2	表現学科 専門科目	出版社で月刊誌の編集に携わってきた教員が、時代を超えた文章表現技法を取り上げ、構成技法や校正技能に関する基本的な知識を指導する科目である。
横手 拓治	編集文化研究Ⅲ（広告の技法）	2	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、広告に関する基本的な知識・技術を指導する科目である。
横手 拓治	表現文化研究Ⅵ（制作表現）	4	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、本の出版について専門的な知識・技術を指導する科目である。
田中 則広	放送文化論	2	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、メディアを中心とした基礎知識を指導すると同時に、日本の放送メディアが直面している諸課題を取り上げ講義する科目である。
田中 則広	映像文化論	2	表現学科 専門科目	アジアを中心とした国際情勢のウォッチャーである元公共放送局のディレクター経験のある教員が、世界各地で発生する数々の時事問題について取り上げ、映像を用いながら読み解く力を養う科目である。
田中 則広	表現文化調査研究Ⅱ	4	表現学科 専門科目	元公共放送のディレクター経験のある教員が、学生一人ひとりが番組制作の知識や実地体験をもとに、自分なりの視点や問題意識を持ち、より完成度の高い作品を卒業制作として仕上げるよう指導する科目である。
田中 則広	表現文化研究Ⅷ（映像表現）	4	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、高い評価を得たドキュメンタリーの視聴を通して、映像作品を読み解く力を養う科目である。
表現学科 合計32単位（学部共通科目2単位を含む）				
表現学科（2023年度以降入学生向け新教育課程）				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
田中 元基	人間心理と人間行動	1	人文学部 共通科目	子育て支援館での実務経験があり、臨床発達心理士及び公認心理士の資格をもつ教員が、精神的健康に影響を与える発達段階の心理過程について教授し、具体的な心理的相談援助の方法について講義する科目である。
林 芳治	福祉政策と福祉制度	1	人文学部 共通科目	障害者更生施設や福祉介護現場での実務経験、社会福祉協議会の地域福祉活動計画策定委員等を経験している教員が、その実務経験に基づき、福祉政策や社会保障を中心とする福祉制度について講義する科目である。
杉原 麻美	文芸作品研究Ⅰ(創作の表現)	2	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として編集記事や広告制作の指導にたずさわった経験をもつ教員が、小説、広告コピー、歌詞などのさまざまな文章表現の中の技法をひも解きながら文章創作を指導する科目である。
杉原 麻美	表現文化研究Ⅱ(視覚表現)	4	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として編集記事や広告制作にたずさわった経験をもつ教員が、写真撮影の基礎知識、記事や広告におけるビジュアル設計、撮影ディレクションについて指導する科目である。
横手 拓治	編集文化研究Ⅰ(文字と画像)	2	表現学科 専門科目	出版社で月刊誌の編集に携わってきた教員が、時代を超えた文章表現技法を取り上げ、構成技法や校正技能に関する基本的な知識を指導する科目である。
横手 拓治	編集文化研究Ⅲ(広告の技法)	2	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、広告に関する基本的な知識・技術を指導する科目である。
横手 拓治	表現文化研究Ⅵ(制作表現)	4	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、本の出版について専門的な知識・技術を指導する科目である。
田中 則広	放送文化論	2	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、メディアを中心とした基礎知識を指導すると同時に、日本の放送メディアが直面している諸課題を取り上げ講義する科目である。
田中 則広	映像文化論	2	表現学科 専門科目	アジアを中心とした国際情勢のウォッチャーである元公共放送局のディレクター経験のある教員が、世界各地で発生する数々の時事問題について取り上げ、映像を用いながら読み解く力を養う科目である。
田中 則広	表現文化研究Ⅷ(映像表現)	4	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、高い評価を得たドキュメンタリーの視聴を通して、映像作品を読み解く力を養う科目である。
表現学科 合計24単位（学部共通科目2単位を含む）				
人間科学科（2023年度以降入学生向け新教育課程）				
田中 元基	人間心理と人間行動	1	人文学部 共通科目	子育て支援館での実務経験があり、臨床発達心理士及び公認心理士の資格をもつ教員が、精神的健康に影響を与える発達段階の心理過程について教授し、具体的な心理的相談援助の方法について講義する科目である。
林 芳治	福祉政策と福祉制度	1	人文学部 共通科目	障害者更生施設や福祉介護現場での実務経験、社会福祉協議会の地域福祉活動計画策定委員等を経験している教員が、その実務経験に基づき、福祉政策や社会保障を中心とする福祉制度について講義する科目である。
長谷川 美貴子	人間科学概論	2	人間科学科 専門科目	看護師として全人的な視点から他者支援の実務経験を有する教員が、人間を心理・福祉・健康・教育の多角的な視点から捉えるために、ケアや利他共生のキーワードを通して講義する科目である。
長谷川 美貴子	健康科学論Ⅰ	2	人間科学科 専門科目	看護師としてさまざまな年齢、健康状態にある人と関わる経験を有する教員が、その実務経験に基づき、健康概念や疾病、ライフスタイル、QOL、プライマリヘルスケアの視点から健康について講義する科目である。
友田 貴子	健康・医療心理学	2	人間科学科 専門科目	病院勤務の経験があり、公認心理師及び臨床心理士の資格をもつ教員が、健康心理学・医療心理学に関する科目を、スキルトレーニングを交えながら指導する科目である。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2024年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
常深 浩平	教育学概論Ⅰ	2	人間科学科 専門科目	幼稚園や研究センター等における読み書き支援の経験や、地域連携型生涯学習である市民大学での教育の実務経験がある教員が、保育所から大学までのさまざまな教育に関する基本的な専門知識について講義する科目である。
中西 一弘	健康科学論Ⅱ	2	人間科学科 専門科目	健康運動指導士及び保健体育科教員(中・高)免許を有し、健康予防医学財団や高齢者施設・保育所等での健康指導経験のある教員が、その実務経験に基づき、健康の維持増進(健康づくり)に対する具体的な指導方法について講義する科目である。
吉森 丹衣子	心理学概論Ⅱ	2	人間科学科 専門科目	クリニックのカウンセリングやスクールカウンセラー等の経験があり、公認心理士及び臨床心理士の資格をもつ教員が、その実務経験に基づき、心理学諸領域の基本的な知識・理論の概説や応用の可能性について講義する科目である。
永房 典之	発達心理学	2	人間科学科 専門科目	臨床発達心理士の資格を有し、スクールカウンセリングや特別支援教室での発達相談・心理援助の経験のある教員が、その実務経験に基づき、生涯発達の視点から各時期の発達の特徴、発達課題、具体的な支援の方法について講義する科目である。
人間科学科 合計16単位(学部共通科目2単位を含む)				